開催概要

- ◆ 2017年6月から8月にかけて府内で4回開催(大阪市2回・堺市・東大阪市)し、参加者は計285名
- ◆ 「なぜ、IRが大阪に必要なのか?」(講師:溝畑 宏 IR推進会議座長)及び「夢洲まちづくり構想(案)」(講師:IR推進局職員)をテーマに講演

アンケート結果

※限られた参加者及び回答者による回答結果であることに留意

(アンケート回答者:223名)

■ 本日のセミナーを聴いて、IRについてどの程度理解できましたか。

・よく理解できた	52.5%
・ある程度理解できた	34.5%
・理解できなかった	1.3%
・未回答	11.7%

■ 今後もセミナーが企画された場合どのような内容を聞きたいですか(複数回答)

・大阪がめざすIR像	61.0%
・IRによる経済効果	43.0%
・懸念事項への対応	28.7%
・海外のIR	21.5%
・その他	5.1%

■ IRが大阪に立地されたら何を期待しますか(複数回答)

・経済の活性化・ビジネスチャンスの増加	78.5%
・文化・芸術の振興	40.8%
・家族や友人と遊びに行ける場所の増加	31.4%
・働く場所ができること	27.8%
・日本でカジノを経験できること	14.3%
・特になし	1.8%
・その他	3.6%

■ 大阪にIRができた場合、どのようなことが心配ですか(複数回答)

・交通問題(道路渋滞・地下鉄の混雑)	44.4%
・観光客の増加に伴うトラブル	38.1%
・ギャンブル依存症患者の増加	26.5%
・犯罪の増加	23.3%
・青少年への悪影響	18.8%
・特になし	9.0%
・その他	5.8%

(主なご意見)

- ・「IR=カジノ」というイメージが強かったので、国際会議場やエンターテイメントなど幅広い分野をさすのだとわかり勉強になった。
- ・IRで大阪の経済は活性化すると思われます。日本の文化・精神を発信する場ともなってほしい。
- ・大きなビジネスチャンスが海外ではなく、日本でできるチャンスがあることに魅力を感じた。
- ・IRについての説明は十分理解できたが、ギャンブル依存に対する話が弱い気がした。依存症対策は心配。
- ・観光客増は経済活性化につながるかもしれないが、マナーが悪い、住んでいるところを外国人に荒らされる、そんな印象もある。
- ・インフラに関する準備が弱いと感じた。IR専用の道でも準備しないと集中する車等に対応できない。